

現代仏教塾

吉村均 三木悟 岩井昌悟 著

幻冬舎
MC

現代 仏教塾

吉村均 三木悟 岩井昌悟 著

日本の仏教界は
このままで
いいのか？
求めるべきは
宗派主義を越え、
社会に開かれた
仏教だ！

仏教入門書の
決定版
待望の文庫化



幻冬舎 MC

定価（本体700円＋税）



9784344916784



1920015007001

ISBN978-4-344-9

C0015 ¥700E

定価（本体700円＋

発行：幻冬舎メディアコ

発売：幻冬舎



近代思想が支配的になることで
失われつつある仏教本来の教え。
いまこそ必要とされる、
時代に合った新しい仏教の創造に迫る。

都立新宿高校同窓会「朝陽」事務局 様 2018 年 6 月 1 日

冠省

拙著『現代仏教塾』が文庫化されましたので、一冊贈呈させていただきます。

表紙の装丁に美術科教師であった故吉江新二先生の画を、奥様のご許可をいただ
いて使わせていただきました。

「朝陽」の蔵書として保存していただければ幸いです。

新 25 回生 三木悟

著者紹介

三木 悟 (みき さとる)

1955年、東京生まれ。東京都立新宿高校卒業。1981年、およそ一年間インド放浪。1988年、真宗大谷派東京専修学院入学。翌年卒業。1995年、真宗大谷派高明寺（神奈川県横浜市）住職となる。比較思想学会会員（専門：宗教間対話）。主な論文に「インド的混沌と祈りの集い」ハンニャハウス通信（1991年）、「<オウム>が突きつけるもの」ハンニャハウス通信（1995年）、「唯識ノート」月刊・雲集1995～2001年まで連載。「続・唯識ノート」月刊・雲集（2004年）、「<呼びかけ>への呼応—大河内了義先生のご講義を聞いて」『連絡誌・大地』第5号（2005年）、「偽ってはいらない」山口県光市母子殺害事件の弁護団を批判した念仏者、浅田正作氏の著書を絶版とした真宗大谷派宗門（の一部と出版部）の言論封殺に対し、浅田氏の弁護人として抗議した対抗論文（2009年5月、<http://komyoji-neo-buddhism.net>にて配信中）。「<帰命とバクティ—>—<無量寿経とバガヴァッド・ギーター>における信仰の核心」『比較思想研究』第38号・比較思想学会（2011年）。インターネット法話「真宗法話—親鸞と浄土」（2013年7月）、「真宗法話—他力の本来の意味・浄土論註」（2013年9月）、「真宗法話—真宗の往生論」（2015年9月）（「ユーチューブsatoru miki」にて配信中）。インターネット講義「第五回現代仏教塾<親鸞の今—浄土真宗と仏教学>」（2014年1月）、「第17回現代仏教塾<無我論の誤謬—ブッダは自己を認めている>」（2018年1月）（「ユーチューブ現代仏教塾」にて配信中）など。